

※2021年11月(第2版)
2017年11月(第1版)(新記載要領に基づく改訂)

届出番号 27B2X00210000013

種別 : 一般医療機器

機械器具 55 医療用洗浄器

器具除染用洗浄器 JMDMコード:35424000

サイクルクエスト ASK-6500ST

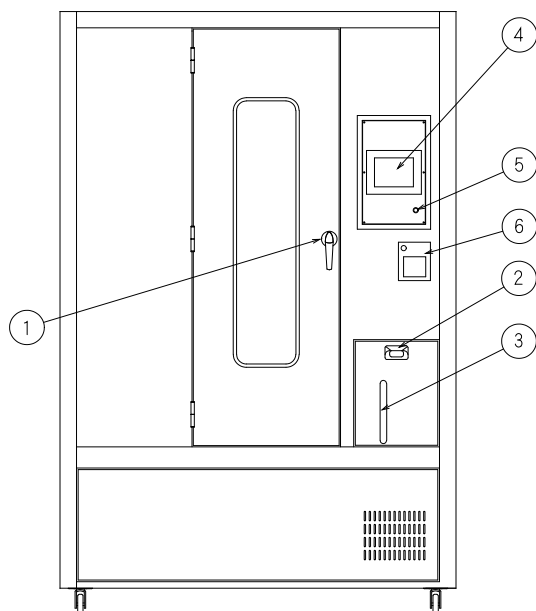
【 禁忌・禁止 】

<使用方法>

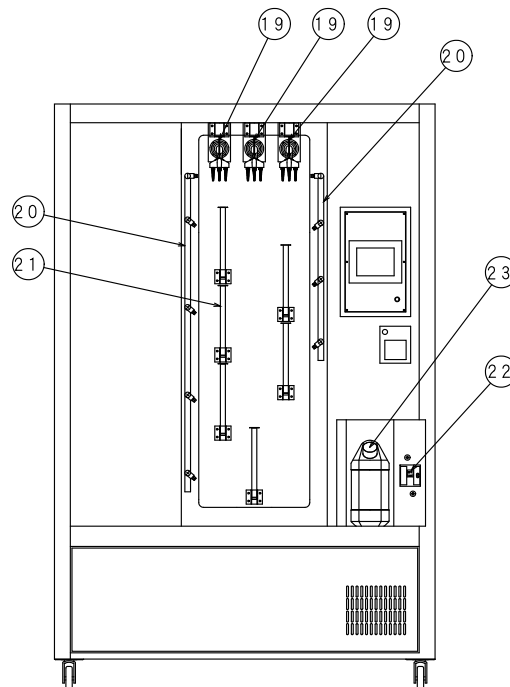
- 本器内に引火性、爆発性物質を入れて使用しないこと。(火災、爆発の恐れがある)
- 医療器具以外の物は洗浄しないこと。(本器が故障する恐れがある)
- 密閉された物は洗浄しないこと。(本器は洗浄中、槽内が加温されるため、密閉物が爆発する恐れがある。又、密閉された空間の洗浄ができない)

【 形状・構造及び原理等 】

※<外観形状>



※<内部形状>

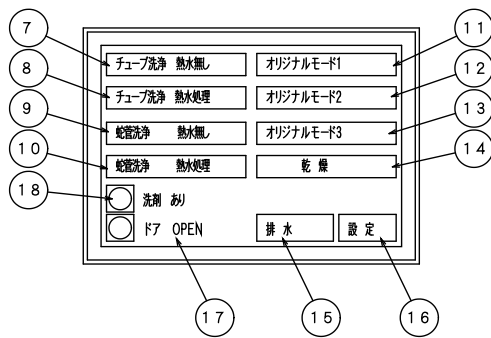


<各部名称(本体内外部)>

- 1 ドアハンドル
- 2 洗剤設置ドア取手
- 3 洗剤残量確認窓
- 4 操作パネル
- 5 POWERスイッチ
- 6 プリンター
- 19 カートリッジ取付部
- 20 外筒洗浄ノズル
- 21 クロスパイプ
- 22 ブレーカー
- 23 専用洗剤

取扱説明書を必ずご参照願います。

<操作パネル>



<各部名称(操作パネル部)>

- 7 チューブ洗浄 熱水無し スイッチ
- 8 チューブ洗浄 熱水処理 スイッチ
- 9 蛇管洗浄 熱水無し スイッチ
- 10 蛇管洗浄 熱水処理 スイッチ
- 11 オリジナルモード1 スイッチ
- 12 オリジナルモード2 スイッチ
- 13 オリジナルモード3 スイッチ
- 14 乾燥スイッチ
- 15 排水スイッチ
- 16 設定スイッチ
- 17 ドア開閉表示
- 18 洗剤有無表示

<付属品>

- 添付文書(本書) 1冊
- 取扱説明書 1冊
- 簡易取扱説明書 1冊
- 蛇管専用カートリッジ 3ヶ
- チューブ専用カートリッジ 3ヶ
- 専用バスケット 1ヶ
- 専用洗剤 1ヶ
- プリンター用紙 1ヶ

<本体寸法及び質量>

- 寸法: 1200mm(幅) × 1864mm(高さ) × 750mm(奥行)
寸法許容誤差: ±5mm
- 質量: 330kg
- 定格電源電圧: 交流、三相、200V/30A
- 定格電源周波数: 50/60Hz
- 消費電力: 7320VA

<構造及び原理>

- 本器はキャビネット型1槽式で、洗浄槽は水(湯)と洗剤を自動注入した後、循環により「洗浄」を行い、その後「すすぎ」「熱水除染」「乾燥」まで自動で行います。
- 「乾燥」の単独操作も可能です。
- 洗浄物の取付けは、槽内上部に専用カートリッジ取付部があり、蛇管、チューブ類を取付け出来ます。
- 麻酔バッグは槽内右側に取付けが可能です。

- その他の手術用器具等は専用バスケットに入れ、槽内下部に設置し、「洗浄」「すすぎ」「熱水除染」「乾燥」等を行います。

【 使用目的又は効果 】

- 再使用可能な麻酔用器具(蛇管、チューブ、麻酔バッグ等)及び他の手術用器具を「洗浄」「熱水除染」「乾燥」する為に用いる洗浄器です。

【 使用方法等 】

● 使用前の作業

- 1 本器洗剤設置ドアを開け、ブレーカーの確認をする(設置後、ONの状態を維持している)。
- 2 POWERスイッチを押し、「操作パネル」の点灯を確認する。
- 3 操作パネル及び洗剤残量確認窓より洗剤の有無を確認する。

● 被洗浄物の準備

- 1 被洗浄物を各専用カートリッジにセットする。
- 2 本器ドアを開け、被洗浄物がセットされた各専用カートリッジを、槽内上部のカートリッジ取付部に装着する。
- 3 長いチューブ類等は槽内クロスパイプを出し、チューブ類を蛇行させるようにクロスパイプに引っ掛け、チューブ類等の先端が槽内底部に接触しないようにセットする。
- 4 麻酔バッグは専用箇所、その他手術用器具は専用バスケットに入れ、洗浄槽内下部に設置する。
- 5 本器前面のドアを閉める。
- 6 ドアを閉めた後、操作パネルよりドア開閉表示を確認する。

● 洗浄工程

- 1 操作パネルより、各洗浄工程内容から任意に選択し、スイッチを押す(下記参照)。

チューブ洗浄熱水無し	予備洗浄10分→洗浄15分→すすぎ25分→乾燥90分→完了
チューブ洗浄熱水処理	予備洗浄10分→洗浄15分→すすぎ25分→熱水処理30分→乾燥80分→完了
蛇管洗浄熱水無し	予備洗浄10分→洗浄15分→すすぎ25分→乾燥170分→完了
蛇管洗浄熱水処理	予備洗浄10分→洗浄15分→すすぎ25分→熱水処理30分→乾燥120分→完了
オリジナルモード1～3	各工程時間任意設定(下記参照)
* 熱水処理温度: 70℃～93℃間での任意設定	
* 熱水処理時間: 0分～99分間での任意設定	

● 乾燥工程

- 1 操作パネルより、乾燥スイッチを押す。
- ・乾燥工程: 乾燥60分→完了
* 乾燥時間は任意設定可能

取扱説明書を必ずご参照願います。

● 各工程の中止

- 1 中止スイッチを押すことで、各工程を中止出来ます。
- 2 工程を中止時等で、槽内に水が残っている場合は、排水スイッチを押すと排水できます。

● 使用後の作業

- 1 本器ドアを開け、各専用カートリッジ、麻酔バッグ、専用バスケツトを取り出します。
- 2 各洗浄物を取り出した後、本器ドアを閉めます。
- 3 操作パネル及び洗剤残量確認窓より洗剤の有無を確認し、必要な場合は速やかに交換します。

<使用方法等に関連する使用上の注意>

- 本器は安定した水平な場所に設置すること。
- 本器の左右面は20cm以上の空間を設けること。
- 本器の前面は70cm以上(ドア開閉可能)の空間を設けること。
- 周囲温度が10℃～40℃の環境で設置すること。
- 換気可能な場所に設置すること。
- 本器を持ち上げる場合はドアを閉め、下記に注意すること。
 - ・どの方向にも傾け過ぎない。
 - ・操作パネル部分及びドア部分は持たないこと。
 - ・電源は切ること。
- 単独配線にし、交流・三相200V30A以上の漏電ブレーカーを使用し、アースを接続すること。

【 使用上の注意 】

<重要な基本的注意>

□本器全般の取扱いに関して

- 本器に水等をかけないこと。
- 本器天井に物を置かないこと。
- 本器を傾けたり、倒したりしないこと。
- 洗剤注入口の蓋は完全に閉めた状態で本器を使用すること。
- 洗剤送り用のチューブは折り曲げないこと。
- 本器の電源を切って、本器をしばらく作動させない場合は、槽内に残った水の影響で臭気が発生するので必要に応じて清掃を行うこと。
- 洗浄物の材質及び作業環境によっては、錆びが発生する場合があります。
- 洗浄物の材質及び水質等の作業環境によっては、白い残留物が発生する場合があります。

□専用洗剤に関して

- 他の薬剤、洗浄剤とは混ぜないこと。
- 洗剤が着衣に付着した場合は、直ちに脱衣すること。
- 洗剤が目に入った場合や皮膚に触れてしまった場合は、大量の水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けること。
- 洗剤を溢した場合は、直ちに換気すること。
- 換気後、保護マスク、保護メガネ、防水性の手袋を着用し、乾いた雑巾等で拭き取り(吸収)、その後濡れた雑巾等で拭き(清掃)、再度乾いた雑巾等で拭く(空拭き)こと。
- 洗剤の誤飲等を避ける為に、保管及び取扱いには十分注意をすること。
- 洗剤を飲み込んだ場合は、大量の水を飲み、直ちに医師の診断を受けること。
- 他の容器に移し替える場合は、清潔で乾燥したプラスチック容器に商品名、使用方法、注意事項を明記した上で行うこと。

【 保管方法及び有効期間等 】

<保管の条件>

- 周囲温度: 10℃～40℃
- 周囲湿度: 30%～85%(結露状態は除く)
- 器械耐用年数: 5年(当社基準による)

【 保守・点検に係る事項 】

<使用者による保守点検事項>

- 洗浄槽及び槽内排水フィルターは、定期的に清掃すること。
- 本器を長期間使用せず、再使用する場合はメーカーもしくは販売店まで連絡すること。

<業者による保守点検事項>

- 本器及び構成品は1年に1回、製造販売業者及び修理業者の定期点検を実施すること。

【 製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等 】

- 株式会社アスカメディカル
〒536-0008
大阪府大阪市城東区関目2丁目12番10号
電話: 06-6939-3011